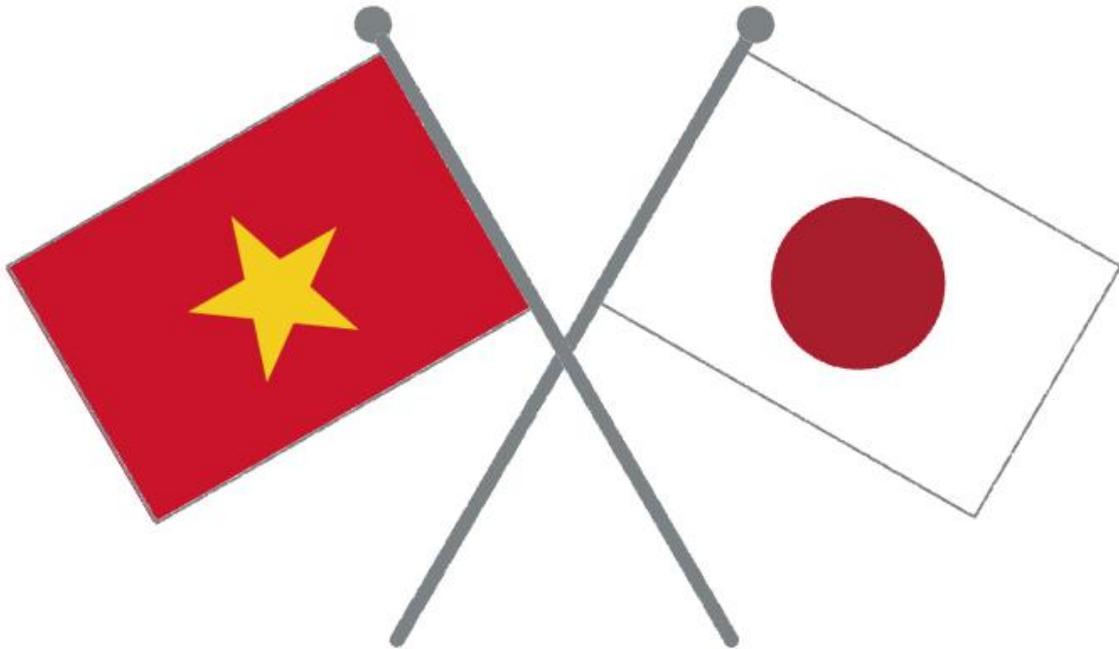


Student Exchange Nippon Discovery(SEND)

募集要項

- 2019 年度 冬期募集 -



立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス
2019年9月30日
(第2版)

目次

1. 海外教育インターンシップ(SEND)とは	P.2
2. 募集概要	P.2
① 現地実習の派遣先	
② 科目名称 / 単位 / 成績について	
③ 履修登録および単位授与時期について	
④ 申請期間	
⑤ 申請要件	
⑥ 申請方法	
⑦ 誓約書提出期限	
⑧ 募集ガイダンス日程	
⑨ 選考方法	
⑩ 選考期間	
⑪ 合格発表	
3. 参加条件	P.4
① 経費	
② 参加者において必要な手続き等	
③ 免責事項・注意事項	
4. 規律事項	P.5
① 基本姿勢	
② 健康管理等	
③ 経費および補償	
④ 入国・帰国	
⑤ 誓約書の提出	
5. 注意事項	P.6
① 姿勢	
② 宿泊	
6. その他	P.6
① 個人情報の取扱いについて	
② 奨学金について	
7. プログラム詳細とスケジュール	P.7
① プログラム詳細	
② プログラムに関わるスケジュール(予定)	
8. SEND プログラムに関する問い合わせ先	P.10

1. 海外教育インターンシップ(SEND)とは

科目概要と授業の特色について

Student Exchange Nippon Discovery (以下、SEND) は、日本人学生が海外の教育機関における日本語教育支援や日本文化紹介等によって派遣国・地域の教育や国際化に寄与することを目的とした教育インターンシップを通して、自己分析を通じたキャリア形成に必要な能力の発見及びそれらを涵養する Off-campus Study Program です。

また、派遣学生が草の根レベルでの交流を通じて派遣国・地域の言葉や文化に対する学びを深めることで、将来は日本と派遣国との架け橋となるような人材育成を目指しています。

プログラムは、1) APU で行われる事前授業、2) 派遣国で行われる現地実習(日本語授業で TA としてのインターンシップ)、3) APU に戻って行われる事後授業からなる 3 段階で構成されています。(下図参照)



2. 募集概要

2019 年度冬期は、ベトナムで実施するプログラムへの参加者を募集します。プログラム概要については P.7~9 の「プログラム詳細とスケジュール」で確認してください。

複数のプログラムへの申請について

- ・ 申請条件を満たす場合、複数プログラムへの申請が可能です。その場合、申請する全てのプログラム分のオンライン申請をしてください。なお、オンライン申請の際、入力開始画面に「複数のプログラムに申請しますか」という問いが表示されますので、必ず「はい」を選択し、必要事項を入力してください。
- ・ オンライン申請において「実習日程および事前・事後授業の日時が重複しないプログラムに複数合格した場合、全てのプログラムへの参加を希望しますか？」に対して「はい」と選択していた場合も、申請したプログラム同士の実習・授業等の期間が重複している場合は、申請時に選択した優先順位に基づいて、選考を行います。

①現地実習の派遣先 (予定)

ハノイ

- Hanoi University of Science and Technology
- Hanoi University of Industry

ホーチミン

- Hong Bang International University
- University of Economics and Finance
- HCMC University of Technology
- University of Science and Technology Ho Chi Minh

ブンタウ

- Ba Ria Vung Tau University

②科目名称 / 単位 / 成績について

「プログラム詳細とスケジュール」(P.7-9)で確認してください。

③履修登録および単位授与時期について

- 当該科目は、2020 年度春 semester 科目として大学が登録します。
- 当該科目の単位は、202 年度春 semester の履修科目登録上限単位数に含まれません。

④申請期間

2019 年 10 月 9 日(水) ~ 10 月 24 日(木) 16:30

⑤申請要件

P.8の「申請条件」欄を確認してください。

⑥申請方法

申請期間中に以下 **2つの Step** を行ってください。

Step 1:

下記のウェブサイトから申請してください。

<http://www.apu.ac.jp/academic/page/send.html/>



申請期間中、申請用リンクをアカデミック・オフィス HP 上に公開します。

- ・ウェブ申請プロセスで、以下が必要になります。予め準備の上、申請してください。
 - 1) パスポート(写真のページ)のアップロード
 - 2) 顔写真データのアップロード
 - 3) エッセイ

[注意]

- パスポートの有効期限が渡航国の求める残存期間を満たしていない場合、速やかに更新手続きを行ってください。
- パスポートや顔写真のコピーは、以下ファイル名で保存したものをアップロードしてください。
[パスポート] Passport_氏名_学籍番号 (例: Passport_YamadaTaro_11223344.pdf)
[顔写真] Facephoto_氏名_学籍番号 (例: Facephoto_YamadaTaro_11223344.pdf)
- オンライン申請完了後は"あなたの回答印刷"をクリックし、申請内容を印刷・保管しておいてください。ご自身の申請内容に関して疑義がある際は、必ず印刷した申請内容を持参してください。ない場合は疑義を受け付けません。
- 複数回提出した場合、提出日が新しいものを受け付けます。

Step 2:

誓約書をアカデミック・オフィス内に設置しているポストに投函してください。(提出必須)

尚、誓約書には**学生本人、及び保証人 両者の直筆署名が必要**です。

⑦誓約書提出期限

2019年11月7日(木)16:30

⑧募集ガイダンス日程

2019年10月9日(水) (場所: F214)
第1回:14:15~14:55 / 第2回:16:05~16:50

⑨選考方法

書類審査、面接審査、英語力審査等による総合的な選考を行います。

⑩選考期間

次の日程で審査します。1次選考後、10月29日(火)に書類選考の結果をお知らせします。2次選考へ進む方には、面接日程も合わせてお知らせします。面接期間は予定を空けておいてください。(授業と重複が無いように日程を組みます。) 万一、面接に無断で欠席した場合は参加意思が無いものと見なします。

1次審査 (書類審査)	2019年10月25日(金)~10月29日(火) * 10月29日(火)に書類審査結果をキャンパスターミナルよりお知らせします。面接審査に進んだ方には面接日時もお知らせします。
2次審査 (面接審査)	2019年11月4日(月)~6日(水)

⑪合格発表

2019年11月8日(金) 午後 (予定) キャンパスターミナルにて通知

3. 参加条件

① 経費

プログラム費

プログラム参加には渡航費等を含めたプログラム費を支払う必要があります。P.9「費用」欄を参照してください。

保険

個人で既に参加している場合も、APU が指定する海外旅行保険、JCSOS 危機管理システム(J-TAS)への加入が必要です。保険加入に関する詳細は、受講者ガイダンスで説明します。

② 参加者において必要な手続き等

航空券・渡航

- ・ 航空券の予約・購入については、アカデミック・オフィスが一括で予約をし、学生が支払いを行います。
- ・ 現地集合、現地解散や定められたフライト・スケジュールの変更をすることはできません。

予防接種

受講者ガイダンスにて、APU ヘルスクリニックが推奨する予防接種の種類、推奨レベルを案内します。接種を希望する場合は、各自ヘルスクリニックで受診の手続きを確認してください。

③ 免責事項・注意事項

海外実習時における注意事項

- ・ 万一、派遣国での実習期間中に、本学以外の第三者(組織、及び個人)による不法行為が原因で、参加学生に事故や損害が生じた場合は、本学はその責任を負いません。

プログラムの中止や内容の変更

- ・ 参加者の健康や安全を第一優先するため、実習で天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、不可抗力に起因する事態が発生した場合やその他受け入れ先機関の事情等によりプログラムの中止や内容の変更を行う場合があります。プログラムの中止や内容が変更になる可能性も念頭にいた上で、無理のない履修計画を行ってください。

プログラム参加の取り消しについて

- ・ 受講態度や出席状況などを担当教職員が勘案し、受講継続が不適当と判断される場合、参加者のプログラム受講許可を取り消すことがあります。また取り消しの際、既に費用が発生している場合は学生本人が費用を支払う必要があります。

プログラム受講決定後(合格発表後)の受講辞退について

- ・ 受講決定後に人数の変更があった場合、プログラム自体の実施が不可能になる、もしくは他の受講者へ追加料金が課される場合があります。従って、大学は皆さんがプログラム申請をした時点で受講の意思があるものとして選考を行い、受講決定後の辞退は認めていません。申請する際は、事前にプログラム内容をよく確認し、予定の調整等の準備を行ってください。なお、プログラム受講決定後(合格発表後)に受講を辞退せざるを得ない状況が生じたとしても、学生本人がキャンセル費用を支払う必要があります。
- ・ 本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。プログラム合格後に問題が判明した場合も、履修の特別配慮等はしませんので、自己責任において、プログラムの応募、履修登録を行ってください。

キャンセル料について

- ・ 合格後に受講を辞退する場合、辞退する学生は、その時点までに発生した費用を支払わなければなりません。キャンセル料には、銀行手数料(海外送金手数料等)も含まれます。
- ・ 既にプログラムに要する費用を大学に納入済みの場合、キャンセル料を差し引いた差額を返金します。返金手続きは、一定時間を要します。

履修計画について

- ・ 本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。プログラム合格後に問題が判明した場合も、特別な配慮等はしません。自己責任において、プログラムの応募を行ってください。
- ・ 同じ内容のプログラムに複数回参加することは認められません。申請を希望するプログラム内容が、すでに履修済みのプログラムの内容と同一かどうか不明な場合は、事前にアカデミック・オフィスにお問い合わせください。

4. 規律事項（誓約書転記）

① 基本姿勢

立命館アジア太平洋大学 Off-campus Study Program(以下「プログラム」という。)に参加する学生は、次の点を遵守しなければならない

- (1) プログラムの目的と主旨を理解し、積極的に真面目な態度で勉学に励まなければならない。
- (2) 立命館アジア太平洋大学(以下「本学」という。)の学生として自覚と誇りを持って、本学および派遣先大学・機関(以下「派遣先」という。)の名誉を傷つける行動は慎まなければならない。
- (3) プログラム期間中は、日本の法令および本学の諸規則の他、派遣先の国・地域の法令および諸規則を遵守し、本学および派遣先の教職員の指示に従わなければならない。
- (4) 遵守事項に反する事態を生じさせた場合は、本プログラムへの参加取消・帰国措置を命じられても、異議を申し立ててはならない。

② 健康管理等

- (1) 健康管理は、自らの責任で行うこと。
- (2) 渡航前に、本学が指定する海外旅行傷害保険および危機管理支援システム(J-TAS)等へ加入すること。(海外プログラムのみ)
- (3) 既往症等ある場合は、申し出ること。
- (4) 「Off-campus Study Program参加学生 健康状況および学習面における支援自己申告書」を提出すること。
- (5) 傷病等により入院加療の医療措置が必要となった場合は、すみやかに本学および派遣先に報告するとともに教職員の指示に従うこと。ただし、これらの措置に必要な費用の内、保険の補償限度額超過分については、本人が負担すること。
- (6) 緊急に医療手当または手術の必要が生じ、本人または保証人の同意を得る時間的猶予がない場合は、本学もしくは派遣先の教職員または医師の判断によって処置することに同意すること。

③ 経費および補償

- (1) プログラムに要する費用(実習費・宿泊費・交通費・保険料等)は、指定の期日までに納入すること。
- (2) 募集要項に定める所定の期日後に、本人の傷病、処分等の理由によってプログラムへ参加または継続ができなくなった場合、または辞退した場合には、必要経費(派遣先から本学に請求された必要経費を含む)を負担すること。
- (3) 天災・災害・ストライキ・伝染病・政治情勢の変化・戦争・テロ、その他不可抗力に起因する事態によって、プログラムの中断や内容の変更があった場合、本学および派遣先に損害賠償を要求せず、③.(2)と同様の費用を負担すること。
- (4) 本人の不注意または本学および派遣先が管理できない状況下で、事故、病気または死亡事故が発生した場合、本学および派遣先に対して何等の金銭的またはその他の責任を問わないこと。
- (5) 本人の所有物の盗難や損害、交通事故、刑事事件等が本学および派遣先が管理できない状況下で発生した場合は、本人の責任で対応しなければならないこと。
- (6) 故意または過失により、第三者または本学に損害を与えた場合は、賠償の責を負わなければならないこと。
- (7) プログラムの実習期間中に、本学、派遣先以外の第三者団体、個人、ホームステイ先等による不法行為が原因で本人に事故や損害が生じた場合、本人が訴訟やそれに関わる対応等の責任を負わなければならない。本学、派遣先はその責任を負わない。

④ 入国・帰国（海外で実施されるプログラムのみ）

- (1) プログラム実施期間前に個人で入国してはならない。
- (2) プログラム実施期間終了後は、速やかに帰国しなければならない。派遣先国の滞在期間延長は、認められない。
- (3) (1)および(2)の規定にかかわらず、本学が必要と認めたプログラム(海外交換留学、ダブルディグリープログラム、短期サマープログラム、短期ウィンタープログラムおよび単位認定留学(EXPLORE)を含む)においては、本学が事前のガイダンスで指定する方法により、出国日および帰国日を事前に大学に申告するとともに、自己責任で現地集合し、帰着するものとする。

⑤ 誓約書の提出

上記事項を理解し、本人および保証人による誓約書を提出すること。

5. 注意事項

① 姿勢

- ・ プログラムでの経験が有益なものになるかどうかは、受講者自身の姿勢や努力が大きく左右します。海外で異文化を受け入れる柔軟性や積極的な学習姿勢を持つことが必要です。各自でプログラムの受講目的をしっかりと定めてください。
- ・ プログラム参加中は、派遣校で定めたルールを守らなければなりません。(例: 飲酒や自動車・バイク運転禁止、レジャースポーツの禁止等) 詳しくは、受講決定後のガイダンスで説明を行います。
- ・ 派遣前後に行う事前・事後授業やガイダンスへの出席は必須です。無断欠席は認めません。書類や課題などの提出期日は必ず守ってください。

② 宿泊

- ・ SEND 実習中は原則としてベトナム人家庭にホームステイします。ただし、現地到着日はハノイ市内またはホーチミン市内のホテルに滞在します。
- ・ 宿泊先では、ホストファミリー宅のルールや指示に従ってください。

6. その他

① 個人情報の取扱いについて

- ・ プログラム参加に関わる調整・手続きを進める上で、第三者(派遣先大学・機関、旅行代理店、保険会社、大使館、領事館、外務省)に対して個人情報を提供することがあります。提供する情報には、氏名性別、国籍、Eメールアドレス、生年月日、パスポート番号、健康に関わる情報があります。
- ・ 派遣に関わる調整・手続き、渡航手続、保険手続を進める上で必要な情報についてのみ派遣先大学・機関、旅行代理店、保険会社、大使館、領事館、外務省等に対して使用します。

② 奨学金について

- ・ 奨学金の受給枠には限りがあります。成績、経済状況などその他総合的判断をして審査を行います。奨学金に関しては、募集の際改めてキャンパスターミナルにてお知らせを掲載します。
- ・ この奨学金に申請できるのは、日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている学生です。

7. プログラム詳細とスケジュール

①プログラム詳細

プログラム名称	海外教育インターンシップ-Student Exchange Nippon Discovery (SEND)		
派遣先 (予定)	<p>以下のいずれかの大学に各 2~3 名派遣される予定です。</p> <p>① Hanoi University of Science and Technology ② Hanoi University of Industry ③ Hong Bang International University ④ University of Economics and Finance ⑤ HCMC University of Technology ⑥ University of Science and Technology Ho Chi Minh ⑦ Ba Ria Vung Tau University</p> <p>派遣先は大学が指定します。</p>		
現地実習期間	2020年2月21日(金)日本発~2020年3月21日(土)日本着 30日間		
実習内容	<p>ハノイ、ホーチミン、ブンタオの大学にて4週間(1日約6時間)のインターンシップ実習を行います。主な内容は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 正課の授業に対する支援・補助 ・ 日本文化紹介 ・ 課外活動・地域交流イベント等への参加 ・ 最終プレゼンテーション ・ 上記の活動に加え、日々のリフレクションとして、活動日誌を作成し、大学および派遣先に提出します。 		
申請条件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語を母語とする者。 ・ 事前授業・実習・事後授業に全て出席できる者 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 受講者ガイダンス(2019年11月13日(水)5限)、危機管理ガイダンス(2020年1月22日(水)5限)も含む)。上記の授業・ガイダンスが他の授業等と重複しても、<u>特別な配慮はありません。</u> ・ 申請時点で第2 Semesterから第7 Semester生。 ・ 2019年度秋Semester、2020年春Semesterにおいて、在籍状態が「通常」である者。(「休学」、「留学」等でないこと) ・ 2019年度秋Semesterが最終Semesterでない者。 ・ 日本とAPUを代表し、責任を持って活動ができる者。 ・ プログラムの趣旨・目的を理解し海外での実習に対して真摯に励む者。 ・ 心身ともに健康で海外での新しい環境に適応しようと努力する者。 ・ 異文化を受け入れ、理解を深めながら能動的に他者と関わることができる者。 		
プログラムの流れ	2019年度秋Semester 第1~2クォーター	2019年11月~2020年1月	APUにて事前授業
	2019年度冬期休暇	2020年2月~3月	現地実習
	2020年度春Semester 第1クォーター	2020年4月15日(水)4、5限	APUにて事後授業

科目名称/単位/ 成績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 科目名称: インターンシップ(J)科目 ・ 単位数: 4 単位 ・ 成績評価: レターグレード (A+,A,B,C,F 評価) <ul style="list-style-type: none"> * 実習中は主に英語でのコミュニケーションが必要 * セメスターの履修科目登録上限単位数に含めない * 2020 年春セメスター科目として大学が登録
担当教員	筒井久美子 教育開発・学修支援センター 准教授
費用	<p>[プログラム費用見込]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空券: 約 80,000 円 (アカデミック・オフィスが一括で予約) ・ ビザ申請費用 約 17,000 円 ・ APU 指定 海外旅行保険 及び 危機管理システム費(J-TAS): 約 12,000 円 ・ ホームステイ謝礼、現地交通費および手配手数料 約 82,000 円 ・ プログラム運営費用: 約 10,000 円 <p>[プログラム費に含まれないもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材費/ 現地生活費 / 国内交通費および現地交通費 / 食費 ・ 予防接種費 (任意) <p style="text-align: right;">合計: 約 201,000 円</p>
	<p>[NOTE]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ APU の学費は、プログラム費とは別途通常通りの納入が必要です。 ・ プログラムに要する最終的な費用については、2019 年 12 月中を目処にお知らせする予定です。 ・ インターンシップ実習にあたって賃金は発生しません。 ・ 航空券代は派遣先に関わらず同額です。
奨学金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 所定の GPA 及び家計基準等を満たした学生に対して JASSO(日本学生支援機構 海外留学支援制度)の受給対象(7 万円)となるプログラムです。詳細は、キャンパスターミナルより「JASSO 海外留学支援制度学内募集要項」をご確認ください。奨学金の申請締切は、2019 年 10 月 24 日(木)16:30 です。
宿泊形態	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習中はベトナム人宅にホームステイ ・ ハノイ市内/ホーチミン市内のホテル(2/21(金)-2/22(土)のみ)
募集人数	21 名
最少催行人数	5 名

②プログラムに関わるスケジュール (予定)

日程	内容
2019 年	
10/9(水) 4 限、5 限	募集ガイダンス (場所:F214)
10/9(水) - 10 月 24(木)16:30	募集期間
10/25(金) - 10/29(火)	1 次選考 (書類審査)
10/29(火) 午後	1 次選考結果発表 【1 次選考合格者】2 次選考(面接審査)日程連絡
11/4(月) - 11/6(水)	2 次選考面接
11/7(木) 16:30	誓約書提出最終日
11/8(金) 午後	合格発表(キャンパスターミナルにて)
11/13(水) 5 限目	受講者ガイダンス
11 月 13 日(水) - 2 月 12 日(水)	SEND 事前授業(詳細:シラバス参照)
2020 年	
1/22(水) 5 限目	危機管理ガイダンス
2/21(金) - 3/21(土)	実地研修
4/15(水) 4-5 限目	SEND 事後授業
9 月中旬	成績発表

上記以外にも各種ガイダンスが行われる場合があります。詳しくは受講決定後に案内します。

8. SEND プログラムに関する問い合わせ先

- アカデミック・オフィス B 棟 1 階
- TEL 0977-78-1101 / FAX: 0977-78-1102
- 担当者: アカデミック・オフィス 武田、菅 (E-mail: send@apu.ac.jp)